

西九州大学短期大学部

平成 25 年度 (第 14 回、15 回) FD 研修会報告書

2014 年 3 月末日

平成 25 年度の FD 研修会は 2 回開催し、それぞれ 14 回、15 回 FD 研修会であった。

第 13 回の FD 研修会は平成 25 年 2 月 20 日（水）に開催され、その中心テーマは「あすなろ」科目についての見直しであり、全体討議と分科会討議により熱心な検討がなされた。この研修会を受けて、「あすなろ」科目群の具体的な内容の検討は教務委員会でさらに進められることになった。

以上の状況の下、平成 25 年度の FD 研修のあり方を FD 委員会で検討した結果、今後の高等教育の質的向上のためには IR (Institutional Research) の取り組みが重要であるとの観点から第 14 回 FD 研修会は「IR の活用による教育改善」について学習することになった。永田准教授の尽力のもと、平成 25 年 11 月 27 日（水）にハウインターナショナルの桑木康宏氏を招いて IR の活用方法を検討した。

IR の活用の具体的方策は平成 26 年度永原学園の「企画課」（仮称）において検討が進められることになっている。

IR 活動と並行して教育の質保証を担保する具体的企画として西九州大学短期大学部ではカリキュラムマップの構築を教務委員会を中心に進めている。このカリキュラムマップ必要性、有用性を全教職員がさらに理解できるように、第 15 回 FD 研修会を平成 26 年 2 月 17 日に学務副部長（教務委員会委員長）平田教授主導で開催した。この成果が平成 26 年度に成就するように、今後短期大学部の教職員が奮闘することが望まれる。

上述のように平成 25 年度短期大学部の FD 研修は教育の質的向上のための学習会的取り組みであったが、教育を行う側の重要な進展を目指す貴重な活動であった。

最後に、これまで FD 研修会の報告書は冊子に纏められてきたが、資源保護や閲覧の簡便さを考えて、平成 25 年度分の報告書は短期大学部のホームページで学内外に公表することにした。

以上文責

平成 25 年度 FD 委員会委員長
西河貞捷